

(10) ^{にいつ}新津駅周辺地区

1) 地区の概要

面積（促進地区）	32.6ha	
旅客施設	JR 新津駅	7,216 人/日（2022 年度）
主な生活関連施設	4 施設（特定旅客施設含）	

■地区の特徴

当地区は、新津地域交流センターなどの福祉施設や新津図書館、新潟薬科大学など、秋葉区の拠点となっている地区です。また、新津駅からは、郊外商業施設など区内の各地へ向かう区バス、路線バスが運行しており、多くの方が利用されています。

そのため、高齢者や障がい者、ベビーカーを利用する家族等、多様な利用者に対応する地区として、バリアフリー化を進めるべき地区の一つです。

2) バリアフリー方針

①生活関連経路

- ・歩道は十分な幅員を確保し、視覚障害者誘導用ブロックを整備するとともに、交差点におけるエスコートゾーンとの連続性を確保します。
- ・交差点部では、音響式信号機やエスコートゾーンの他、スマートフォンを活用した信号の案内・誘導設備を検討・整備します。
- ・道路上の案内施設は、点字・音声による案内を付加するなど、障がい者も認識できるように配慮します。
- ・上下移動の必要な箇所にはエレベーター等の設置を検討します。
- ・降雪・積雪時は、消・融雪施設や除雪により、安心・安全な移動空間の確保を行います。

②生活関連施設

- ・平面移動では、凹凸などを解消するとともに、夜間においても、安心安全に移動できるようにします。
- ・各施設の出入口がわかるような案内表示・音声装置等を整備するとともに、案内・誘導は、ピクトグラム等を利用しながら、わかりやすくします。
- ・上下移動の必要な箇所にはエレベーター等を設置します。
- ・駅などの旅客施設内の券売機等は、使いやすくなるように、整備します。
- ・駅や停留所は、視覚障害者誘導用ブロック等を整備し乗降しやすくします。
- ・多機能トイレを整備するとともに、緊急時にトイレの外へ音や表示による連絡ができるようにします。
- ・各旅客施設や生活関連施設においては、案内施設を整備するとともに、窓口における視覚・聴覚障がい者等への案内に取り組みます。

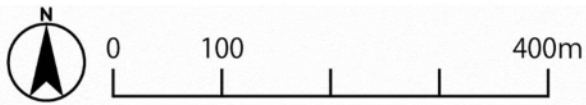
③心のバリアフリー

- ・歩行者や施設の利用者が、障がい者や高齢者、妊婦など、日常生活や社会生活で行動上の制限を受ける方へ、声をかけやすい環境をつくります。
- ・イベント開催時などの一次的・短期的な場面において、可能な限りバリアフリー化に努めるとともに、障がい者・高齢者等への誘導や対応に努めます。

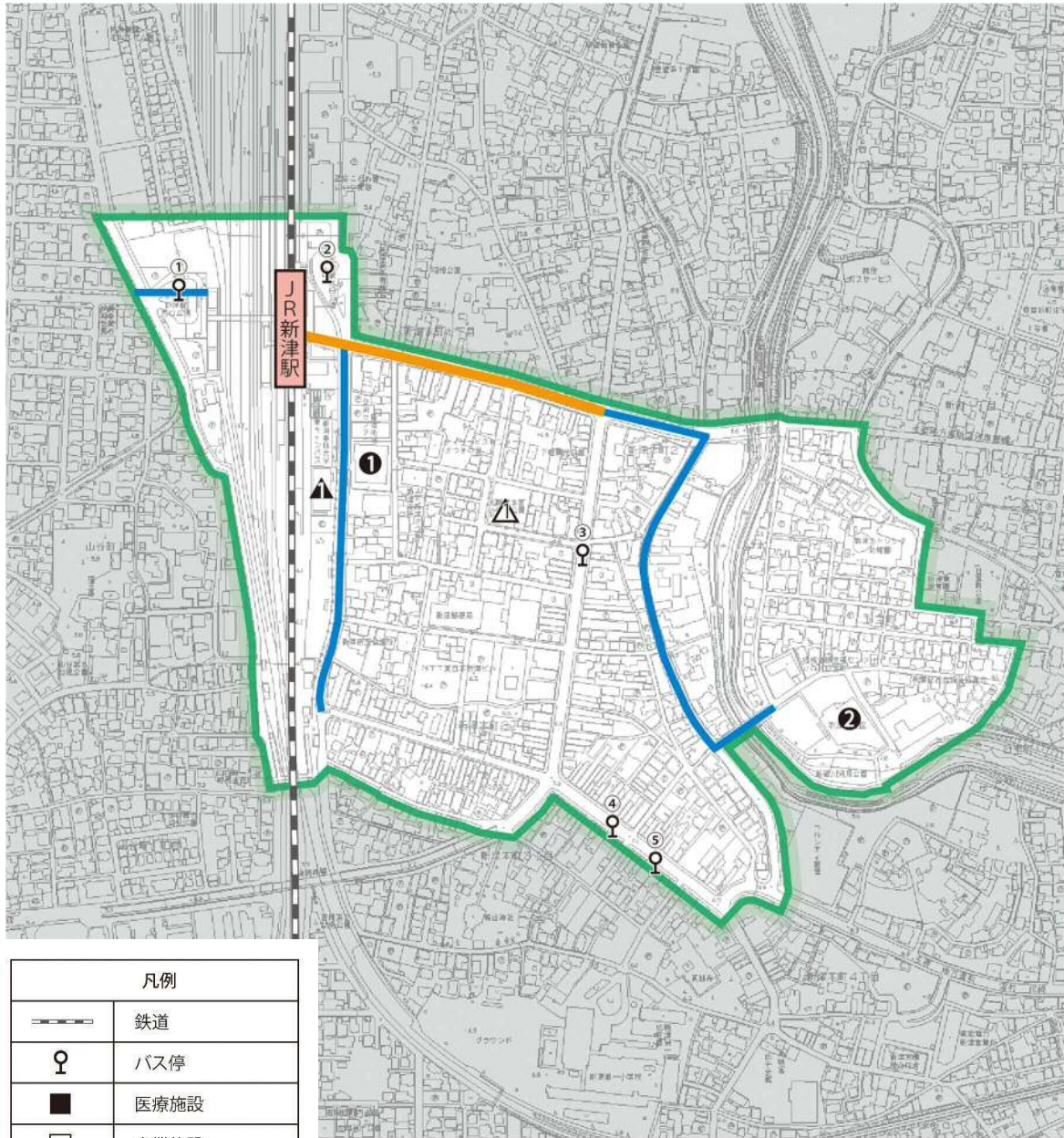
表 6-19 各項目の実施内容イメージ

項目	実施内容
生活関連経路	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道有効幅員の確保 ・路面の改良整備 ・勾配の改良整備 ・段差の解消 ・上下移動設備の整備 ・バス停の整備 ・照明の整備 ・視覚障害者誘導用ブロック、エスコートゾーンの整備 ・積雪・凍結対策 ・音響式信号機の整備 ・青延長用押ボタン付き信号機の整備 ・ICT技術を活用した信号装置の検討・整備 ・視覚、聴覚、触覚による案内施設の整備
生活関連施設	<ul style="list-style-type: none"> ・出入口の整備 ・上下移動設備の整備 ・案内施設の整備 ・券売機の整備 ・路面の整備 ・照明の整備 ・トイレの整備 ・視覚障害者誘導用ブロック等の整備 ・窓口における視覚・聴覚障がい者等への対応
心のバリアフリー	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発イベント等の実施 ・小中学校での啓発授業の実施

番号 10 新津駅周辺地区



令和6年2月現在



凡例	
	鉄道
	バス停
	医療施設
	商業施設
	公共施設
	福祉施設
	学校
	公園・緑地
	複数施設

凡例	
	移動等円滑化促進地区
	生活関連経路
	その他の経路
	旅客施設

※建築物は 2,000 m²以上のもの、
公園はトイレのある公園を対象

表 6-20 主な施設（JR 新津駅周辺）

種別	番号	施設名称
停留所	①	新津駅（西口）
	②	新津駅（東口）
	③	本町二丁目
	④	本町三丁目
	⑤	本町四丁目
公共施設	❶	新津地域交流センター
	❷	新津図書館
学校	▲	新潟薬科大学 新津駅東キャンパス
公園・緑地	▲	新津本町中央公園



写真 6-40 JR 新津駅東口



写真 6-41 JR 新津駅西口



写真 6-42 新津図書館